

1 令和5年度 青梅市中学校10校の共通要望

(1) 通学路の安全確保

生徒たちの安全を守るため、登下校で使う通学路での、見通しの悪い道路や交通量の多い道路について、ミラーやガードレールの設置、歩道の拡張、樹木の伐採等の環境整備をお願いします。また街路灯の設置・改善や道路における横断歩道のペイント補修、イメージハンプの設置等もお願いいたします。

※具体的な場所については添付資料をご参照ください。

(回答)

各中学校から御要望をいただいておりますので、個別に回答いたします。そちらを御参照くださいますようお願いいたします。

(2) 要望書の回答について

要望書の回答は、近年はデータでの回答を頂いております。デジタル化を進めていく中で、広く一般市民の皆さんにも見ていただく事、各学校PTAも入手しやすくなる事から、中P連からの要望の回答を、青梅市ホームページへ掲載をして頂くよう要望いたします。

(回答)

市民の皆様からいただきました御要望、御意見につきましては、安全安心に関するもの等広く皆様に御承知いただきたい内容を青梅市ホームページを利用して掲載させていただく場合もございます。青梅市ホームページへの掲載は、頂戴いたしました御要望の内容を精査しながら検討してまいります。

2 青梅市立第一中学校

(1) 永山ハイキングコースのアスファルトがかなり劣化しており、コース内 穴が複数開いていました。

去年の青梅ミニマラソンの際、危険を感じる箇所もございましたので、アスファルトの補修をお願いいたします。【新規要望】

(回答)

通行に支障がある部分について補修等の対応をしてまいります。

(2) インターネットの使用頻度増加や多岐に渡る活用に備えて、校内Wi-Fi環境の改善を今後も継続してお願いいたします。

一昨年度回答では、令和３年１２月に回線速度を改善する対応を実施したとの回答を頂きましたが、クラス全員がインターネットにアクセスすると、通信が滞る様子もあるようです。今後も授業等において、更なるインターネットの活用が見込まれます。Wi-Fi環境の改善は、今後も継続的な対応でお願いいたします。【継続要望】

(回答)

今年度、アクセスポイントの追加整備を行い、アクセス環境の改善を図りました。今後も学校の使用状況を踏まえ、対応してまいります。

3 青梅市立第二中学校

(1) 駒木２丁目４３０－２

外灯がなく下校の際、足元が真っ暗で子供たちが不安がっています。前は外灯あったらしいのですが数年前からつかないです。【継続要望】

(回答)

当該箇所は市道ではない（私道）ため、市としては設置できません。

(2) オザム友田店付近から友田交差点へ向かう道の歩道、車道の白線が徐々に狭くなっていき、自転車通学に不安があります。白線を書くか、自転車専用道路の検討をよろしくお願いします。【継続要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「区画線の劣化状況を確認し、必要に応じて復旧していきます。箇所付近では、道路拡幅のため関係権利者との用地折衝を行い土地の取得を進めている。なお、用地の取得状況に併せて、仮歩道を整備するなどして安全確保に努めている。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

(3) 青梅二中正門前の道

路側帯の白線とグリーンベルトが劣化しています。車のドライバーに通学路であることを視覚的に認識させ、車両の速度を抑制させるとともに通行帯を明確にすることで、歩行者との接触事故を防ぐためにも補修をお願い致します。【継続要望】

(回答)

外側線は順次設置してまいります。

(4) 青梅二中グラウンド

グラウンドのところどころに凹んだ部分があり、グラウンドで生徒が走る際、凹んだ部分に足をとられ転倒しケガをする恐れがある。雨が降ると水が溜まり水はけも悪く歩行に支障があります。凹凸がない水はけのよいグラウンドへ改善を望みます。【継続要望】

(回答)

現在、全面的な校庭の土壌改良につきましては、予定しておりませんが、学校と協議の結果、部分的な修繕を実施してまいります。

4 青梅市立第三中学校

(1) 三小三中前豊岡街道の歩道拡幅延長要望とカーブミラーの支柱に注意喚起の看板設置要望

先日下記のカーブの出会い頭で歩行者と自転車の接触事故がありました。上段2枚の写真からも分かるようにカーブの先は大変見づらくなっております。歩道が拡幅されることが一番理想的ですが、ギリギリの所まで民地であることは承知しております。昨年度も三中、3小前の歩道拡幅の要望を出したブ先まで延長し引き続き前向きにご検討いただけたら幸いです。

また、大きな際に関係機関と協議して下さるとご回答をいただいておりますので、拡幅要望範囲をこのカーブ先まで延長し引き続き前向きにご検討いただけたら幸いです。

カーブミラーは設置されていますが、学生自身がミラーを毎回見ることができているかは不明です。子ども～お年寄りの誰がみても分かりやすい注意喚起の看板をカーブミラーの支柱に設置要望いたします。(現在設置されている看板は「この先交差点あり スピード落とせ」です)【新規要望】

(回答)

歩道拡幅延長につきましては、当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「歩道設置事業による整備に必要な地権者の同意が得られるよう、地元の合意形成について協議していきます」との回答でありました。

注意喚起看板設置につきましては、道路管理者および青梅警察署とともに、効果的な注意喚起の方法について協議してまいります。

(2) 大門 3 丁目通学路に街灯の増設

三中通学路の多くは閑静な住宅地のため、生徒たちは安全に学校へ通うことができます。しかし、夜間になると街灯が少ないため、子供たちが部活動終了後の帰宅時は、(特に冬季は日が短いため)街灯が少ない通学路は、防犯上危険性が高いと考えます。子供たちの安全のため、街灯の増設をお願い致します。駅周辺の道と比較すると、人通りも多くなく犯罪抑制の観点からも、明るくすることが重要かと思えます。住宅街ということで明るすぎる等の苦情が出ないように、遮光板をつけた街灯等の設置の検討をお願い致します。【新規要望】

(回答)

当該箇所は、街路灯設置基準にもとづき設置可能と考えられるため、今後、遮光板の設置も含めて設置箇所の検討を進めてまいります。

(3) 三中テニスコートと三中プールの間の道から豊岡街道に出る T 字路に 2 面鏡設置の要望。

一昨年に引き続き、既存のミラーと目視で「安全確認はできる」との回答をいただきましたが、実際に運転席から西側に設置してあるミラーを見ようとすると東側(3小側)のミラーが全く見せん。また、東側のミラーが見える位置に車を動かすと西側のミラーが全く見えなくなります。走行してくる車を目視しようとする車と車をかなり車道に出さなければ見えません。下記の石川畳店前電柱に左右両方が同時に見える位置に(赤矢印)2面鏡を設置してくだされば短時間での左右両方の安全確認ができるようになります。

現地では鏡間の距離が 10m 程度離れており、鏡に映る歩行者、車両及び自転車を確認できる位置まで鏡に接近すると、左右の鏡間の距離が広く離れていることから、目視時間が長くなります。目視時間が長いと、どちらか一方の鏡で車両の動きを確認している間に逆方向からの車両の接近に気づけないことが多々あります。

このままでは事故がいつ起きてもおかしくない状況下にある為、近隣に住む方も保護者の方も日々心配しております。前年度と同様の要

望になりますが、事故が起こる前にどんな車両でもどんな体格差でも見える位置（前面の石川畳店横の電柱）に張出支持金具等での道路反射鏡【２面鏡】の設置の検討をしていただけないでしょうか？

【継続要望】

（回答）

現在設置してある反射鏡は、自動車の接近に対し左右ともに安全確認はできることから設置の必要はないと判断しております。

カーブミラーは視距を補助するものですが、目視による安全確認と安全運転に御協力をお願いいたします。御理解いただきますようお願いいたします。

(4) 三中、三小前の歩道拡幅及びガードレールの設置、敷地内の歩道設置

学校前の歩道拡幅とガードレール設置を引き続き要望します。特に下校時の安全を確保する為、学校敷地内を歩道にし、公道のフェンスを撤去してスロープや階段を設置してほしいです。昨年の回答では関係機関との協議を進めるとの回答でしたが、子供たちの安全が第一優先課題であることを理解していただき、実現に向けて具体的な対応をお願いします。歩道拡幅とガードレールの設置は、狭い歩道の問題を解消し、生徒たちが安心して通学できる環境を整える重要な措置と考えています。子供たちの安全と未来のために、真摯に検討いただきますようお願い致します。【継続要望】

（回答）

三中、三小前の歩道拡幅及びガードレールの設置、敷地内の歩道設置につきましては、関係機関と協議を進めてまいります。

(5) 樹木の剪定の要望

昨年の要望に対して、防犯カメラと街路灯の増設が財政的な厳しい状況で実現が難しいとの回答をいただきました事を理解しております。今年は、街路灯と防犯カメラの増設が難しい場合に、明かりを遮る大きな樹木の剪定をお願い致します。現地は昼間、自然を感じる事ができる素晴らしい通学路ですが、夕方になると暗くなり、草木が街路灯を遮る隠れ蓑となります。これは生徒たちの安全を損なう原因とな

っており、通行量の少ない暗い道であるため、「怖いので通りたいくない」という声も出ています。大きな樹木の剪定により、街路灯の光がより効果的に広がることで、通学路全体の明るさを改善できると思います。

また、樹木の剪定により今後防犯カメラが設置された場合、防犯カメラの視界も広がり、防犯効果が期待できます。明るさの改善と防犯対策の強化によって、生徒たちが安心して通学できる環境を整備していただければと思います。また、街路灯や防犯カメラの設置が将来的に可能になるよう願っております。どうぞよろしくお願い致します。

【継続要望】

(回答)

隣接土地所有者へ、街路灯を遮る枝木の剪定を依頼してまいります。

(6) 開閉不可能な窓の修理要望

A棟3階廊下東側（2年1組教室前）に救助袋が設置されておりますが、避難の際に使用する窓が長期間使用されてこなかったのか？固着して全く開閉ができない状態です。成人男性が行っても10cm空けるので精一杯です。このままでは、万が一避難する事態が起きても窓が開かないため救助袋の使用ができず生徒の避難が不可能です。早急に窓の開閉修理（一度外して清掃、グリスアップ等で開閉が可能になればいいのですが）要望します。

【新規要望】

(回答)

学校に確認し対応してまいります。

(7) 生徒用のテント購入要望

6月上旬の猛烈な暑さの日に体育祭がありましたが、生徒の応援席には日陰一つありませんでした。あまりの暑さに体調を崩す生徒も保護者もいたようで救急車も来ておりました。隣接する中学校の体育祭では生徒用のテントが張られていたようです。学校所有の物では足りずに近隣の学校から借りてきてテントを張ったこともあるようです。30年前に比べて真夏日に関しては多い年で年間10日間増え、猛暑日も年間12日間も増えている年もあります。年間最高気温もこの30年間で2度近く上昇しています。気候変動や地球

温暖化において生徒が教育を受ける環境が様々な面で異なってきたのは事実です。

学校における教育活動が安全な環境において実施され生徒の健康を確保する為にも、生徒が使えるだけのテント数の購入を要望します。三中は生徒数も多いことから生徒用だけでも6～8張りは必要と思われます。なお、三中だけでなく青梅市内全小中学校において用意があるのが望ましいと思います。【新規要望】

(回答)

各学校のテント不足への対応について調査し、購入が必要か、他校や自治会から借りる対応で良いのか等を確認し、今後の対応を検討してまいります。

(8) グラウンド修繕及びスプリンクラー設置要望

昨年の要望では、全面的な土壌改良については財政的に厳しいため、部分的な修繕を学校と協議し対応いただけるとのご回答をいただきました。しかし現状においても部分的な修繕のためか、雨天や雨上がりなど、校庭に水が溜まってしまっています。また、晴天時でも雨水がたまる箇所については、凹凸があり体育祭でも転んでしまう生徒を見かけます。グラウンドでは、避難訓練や体育祭、体育授業、部活動等で利用をしています。グラウンドでの転倒他、怪我防止のためにグラウンド修繕は大変重要だと考えており、緊急性とリスク管理の観点より再度ご検討をよろしくお願い致します。

グラウンドの修繕を行うことで「土壌改良」「水はけ改善」「不陸(凸凹)修繕」が可能となります。

また、校庭整備と重ねてスプリンクラー設置について、ご検討いただきたく存じます。

(効果1)塵埃の抑制が可能。土や砂埃の舞い上がりを防ぐことができ、水が土や地面に付着し、空気中の浮遊物質が減少し、近隣の防塵対策として有効と考えます。現状も体育館のモップ掛けを行うと、沢山の砂が体育館内に入ってきており、砂の山ができる状況です。現場ではいつ近隣からの苦情が来てもおかしくないと大変危惧しており、早急な対応が必要と考えられます。

(効果2)温度調節が可能。散水は地面の温度を下げる効果もあります。特に夏季には熱中症等のリスクが高まりますが、散水により校庭の表面を冷やすことが可能となります。自動散水機能をつけることで、早朝や夜間等使用時間外での散水を行い、効率的に気温の上昇を防ぐことが可能です。

子供の健康管理と転倒防止のため是非ご検討をどうぞよろしくお願い致します。【継続・新規要望】

(回答)

現在、全面的な校庭の土壌改良につきましては、予定しておりませんが、学校と協議の結果、部分的な修繕を実施してまいります。

また、スプリンクラーは修理し、使用可能です。

(9) 校庭南側の駐輪場の整備

昨年の要望に対して、駐輪場の全面的な改修が財政状況の厳しい中で難しいとの回答をいただきましたが、駐輪場の屋根破損や錆びた骨組、雨樋の機能不良が安全上の問題となっています。全面的な改修が財政的に難しいとの事ですが、破損部位や雨樋の補修、そして、生徒や教職員の安全確保と学校環境の向上に向けて、修繕の対応をお願いします。改修が困難な状況にあることは理解しておりますが、少なくとも問題の箇所に対する修繕を行うことで、環境改善につながると考えています。引き続きのご検討をお願い致します。

【継続要望】

(回答)

全体的な改修は、外壁改修工事の中で検討してまいりますので、御理解いただきますようお願いいたします。

(10) 校庭の照明設備の設置要望

昨年の要望に対し、厳しい財政状況の中難しい状況であるのご回答いただきましたが、三中では屋外での運動部だけでなく吹奏楽部などの屋内部活動も遅くまで先生、生徒共に頑張っており、多くの生徒が添付写真の道を通り下校しております。

また、9月後半から2月にかけては日が沈む時間が早く部活動を終えて帰る頃には真っ暗です。校舎の照明（写真右側校舎は職員室

のある校舎ではないので）が届きにくい鉄棒横（現在スピーカーが設置されている水色の支柱付近）に校舎に向かって照明があると部活動の際の後片付けも明かりが届き効率よく行うことができますし、下校の際も明かりの下正門まで歩くことができます。厳しい財政状況であることは重々理解しておりますので上記要望箇所のみでかまいませんので照明設備を設置してください。【継続要望】

（回答）

現在、外灯の設置予定はありません。

御理解いただきますようお願いいたします。

（11）教室内のスムーズに開閉できない窓の部品交換要望

A棟3階2年5組教室の前から2個目と、4個目の窓、A等2回1年1組教室の後ろから2個目の窓の開閉に努力を要します。窓の下にある部品の戸車が通常であればレールの上を滑りスムーズな動きをする所、戸車が経年劣化により破損しているため現在は窓枠自体がレールと接触しているため、成人男性でやっと開く状態になっています。1年を通して窓の開閉をする機会はとて多く、1年1組の窓に関しては、勢いよく開けようとするとう戸車が割れる恐れがあり、2年5組に関しては教室にある4個の窓のうち2個の窓が空けるのが困難な状態ですので部品交換を早急に要望いたします。【新規要望】

（回答）

学校と協議し、対応を検討してまいります。

（12）雨漏りを安全性や緊急性を考慮し、計画的・段階的に直して欲しい。昨年は「安全性や緊急性を考慮し個別に対応を検討」と回答を頂きました。

現在、「A棟3階の東側（2年1組の前）廊下床面及び天井」において再び凸凹が生じ、以前の修理箇所でも穴やたわみが見受けられます。また、「A棟東側の1回から2回の踊り場」も雨漏りが発生しています。安全性と緊急性を考慮し、計画的かつ段階的な修繕をお願い致します。学校校舎の老朽化対策として屋上防水および外壁改修工事が進められているとの事で、引き続きのご検討をお願い

致します。【継続要望】

(回答)

現在、各学校の大規模な屋上防水・外壁改修工事を順次実施しております。

御理解いただきますようお願いいたします。

(13) 3階教室の照明器具数を増やしLED蛍光灯への切り替えを要望。

昨年の要望に対して、青梅市内全校の課題として認識されているとの事、計画的な対応を検討中とご回答いただきましたが、毎日授業を行う先生方も毎日授業を受ける生徒にとっても1日のうち長時間を過ごす教室の照明が低いことは切実な問題です。2階教室は各部屋に蛍光灯が20本設置されているのに対して3階教室は14本の蛍光灯しか設置されておらず、照明度を計測した所下記の表の結果となりました。

「勉強に適した照度は1000～1200Lx」ですが、3階教室は明らかに照度が低いことがわかりました。階を移動して授業をしている先生方は他の階の照明と比べると3階教室の照度が低い事を毎日痛感するそうです。熱心に授業を行ってくれる先生方が黒板や教科書が見づらい環境に置かれている事にとっても心を痛めております。蛍光灯を新しい物に変更したとしても天井に設置されている照明器具の輝度が経年劣化とともに低下してくるため照度にも限界があるようです。

現在の照明器具に合うLED管があればLED蛍光灯に変更することで電気代を6割ほど削減できる事もあるようです。LED蛍光灯への切り替えを要望いたします。【継続要望】

(回答)

来年度から、3か年で全小・中学校の照明LED化を予定しております。

5 青梅市立西中学校

(1) 街灯の設置と道路の舗装（畑中総合運動広場周辺）

近隣の生徒が登下校時に利用しており、防犯対策の観点から街灯を設置していただきたい。

また、安全な自転車通行ができるよう道路も舗装していただきたい。

【継続要望】

（回答）

街路灯につきましては、電源の確保が難しいため、現状では設置は困難であります。

道路の舗装につきましては、順次、対応を進めてまいります。

(2) カーブミラーの設置（梅郷2-378付近）

新たに住宅が建築されたことにより見通しが悪くなったため、自動車や自転車歩行者が認識しづらくなり危険度が増したことからカーブミラーを設置していただきたい。【継続要望】

（回答）

合流前に一時停止し徐行することにより、目視で左右を視認できるため、ミラーの設置は考えておりません。

(3) 都道45号線（吉野街道）の歩道拡張工事の早期実現

（畑中2-591付近～和田町2-250-1付近）歩道が狭く大型車両が頻繁に往来しており自転車や徒歩で通学する際の危険性が高いことから、事故が発生する前に歩道を拡張していただきたい。

特に畑中3930-3付近から和田町1-48-1付近までの上り線はガードレールが設置されているものの左側が5～10mの崖になっており逃げ道がありません。【継続要望】

（回答）

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたとところ、同事務所から「本箇所付近では、道路拡幅に合わせ歩道整備を実施予定のため、関係権利者との用地折衝を行い土地の取得を進めている。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

(4) 街路灯設置（またはLED灯具への交換）

部活終了後、特に冬季は学校の校門から上郷バス停留所までの通学路は大人の独り歩きも怖いくらい暗くなります。

不審者だけでなく地域から野生動物が出没する可能性もあることもあり、とても心配しています。早急に街路灯を設置していただきたい。

【継続要望】

(回答)

街路灯の設置基準に基づき設置をしており、また LED への交換が完了しておりますので、新たに街路灯を設置することは現時点では考えておりません。

(5) カーブミラーの設置

住宅が増え、見通しの悪いところがある。白線も消えているので引き直しも併せて希望。

【新規要望】

(回答)

青梅警察署と協議の結果、停止線・止まれ設置は行なわないとの回答がありました。また、合流前に一時停止し徐行することにより、目視で左右を視認できるため、ミラーの設置は考えておりません。外側線および交差点標示については、順次、再設置を行ってまいります。

(6) 通学路の整備

生徒が毎日渡る好文橋の欄干をいち早く高くしてもらえるように要望します。

好文橋は、周辺の橋の中で明らかに欄干の高さが低いです。昨年もここから飛び降りる自殺者が複数名出ています。簡単に飛び越えられる高さです。悩みや不安を抱える中学生が簡単に飛び降りる高さの欄干は、一刻も早く改修した方が良く考えています。**【新規要望】**

(回答)

補修等に合わせて、欄干のかさ上げについて検討してまいります。

(7) 通学路の整備

木の枝が道路側に伸び通行の妨げになっている。**【新規要望】**

(回答)

現地を確認した際には交通の支障になる枝木は確認されませんでし

た。引き続き経過観察してまいります。

(8) 街灯設置

木の枝が道路側に伸び通行の妨げになっているのと、日が暮れると街灯もなく暗い。スピード出す車もいて危険。【新規要望】

(回答)

現地を確認した際には交通の支障になる枝木は確認されませんでした。街路灯周辺の枝木について枝打ちを実施しました。

(9) バスケットゴールの整備

運動は心身の健康に不可欠と考えており、生徒たちが部活以外でも自由に楽しめるよう是非整備していただきたい。【継続要望】

(回答)

体育館のバスケットゴールの設置予定はございません。御理解いただきますようお願いいたします。

(10) 校門付近への公衆電話設置

校門付近に公衆電話を設置し、生徒から保護者へ連絡できるようにしていただきたい。【継続要望】

(回答)

職員室・事務室の電話が使用できますので、そちらを使用していただきますようお願いいたします。

(11) 自転車通学生徒へのバス利用費補助（危険回避時）

自転車通学の生徒に対してはヘルメット貸与や自転車保険への加入をしていただいておりますが、雨天荒天時や路面凍結する冬季は危険回避のため都営バスを利用して通学しています。

義務教育であることを踏まえ、バス利用費の補助をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

自転車通学生徒の補助につきましては、ヘルメットの貸与ならびに自転車保険（損害賠償保険）加入費の負担による保護者負担軽減を行っており、引き続き自転車通学生徒に対するこれらの補助を行ってまいります。

また、青梅市では、通学費の補助を実施しておりますが、青梅市交通

機関利用児童等通学費補助金交付要綱にもとづき、小中学校への通学にあたり恒常的に公共交通機関を利用する児童等が校長の許可を得たうえで補助することとしております。したがいまして、気象要件等を考慮しておりませんので、現時点においては、補助対象にする予定はありません。御理解をいただきますようお願いいたします。

(12) 自転車通学生徒への自転車購入費補助

義務教育における保護者負担の軽減を目的に、入学時に1回のみ上限額を定めて自転車購入費の補助をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

自転車通学生徒の補助につきましては、ヘルメットの貸与ならびに自転車保険(損害賠償保険)加入費の負担による保護者負担軽減を行っております。現時点ではこれ以外の補助を行う予定はありません。御理解をいただきますようお願いいたします。

(13) 給食時の飲み物について

米食に牛乳は合わないと思います。毎回ではなくてもよいのでお茶(緑茶や麦茶など)にしていただけたらと思います。【継続要望】

(回答)

学校給食は、国が示した学校給食摂取基準をもとに提供しており、様々な栄養素、特にカルシウムをみたすためには、牛乳の提供が適していると考えております。お茶やジュース等、牛乳以外の飲み物も月に数回提供しておりますので、今後もこれを継続してまいります。

(14) 給食の「食べ残し」ゼロに向けて

家庭での食生活の変化や食材費高騰に伴う安い食材利用などが原因として“おいしくない給食”になっていると思われます。

しかしそれは青梅市に限った話ではありません。

給食の「食べ残し」を逡減させるための取り組みを実施している自治体も少なくないことから、青梅市として何ができるか・何をすべきかを早急に検討し、1日も早く「食べ残し」逡減のための行動に移していただきたい。【継続要望】

(回答)

学校給食センターでは、食べ残しを減らすため、学校と連携した食指

導や様々な食材を取り入れ食の楽しみの拡がる献立の工夫に努めております。

今後も、子どもたちの声や学校からの意見等を参考に、食べ残しの削減に取り組んでまいります。

6 青梅市立第六中学校

(1) 私有地の枝葉の適切な管理

私有地から、歩車道に枝などが飛び出している箇所があり、雨天時など傘を差しての通行に支障が生じている。適切な管理指導をお願いしたい。

① 岩蔵街道の小曾木デジタルテレビ中継局付近の歩道に枝葉が飛び出していて通行の邪魔になっています。【新規要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたと、同事務所から「民地からの草木のはみ出しについては、状況に応じて所有者に対して草刈りや剪定等を適切に指導していく。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

② 小曾木4丁目児童公園入口前の通学路にある近隣民の敷地から垣根や枝葉が飛び出している。道路も狭く垣根のせり出し、枝葉の飛び出しで見通しも悪く通行妨害である。【新規要望】

(回答)

土地所有者へ枝木の剪定等適切に管理するよう依頼しました。

③ 常福寺バス停（飯能方面）と、その近隣民家から枝葉が飛び出していて通行の邪魔になっています。【継続要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたと、同事務所から「民地からの草木のはみ出しについては、状況に応じて所有者に対して草刈りや剪定等を適切に指導していく。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

(2) 街路灯や道路標識の適切な管理

① 日中の人通りも少なく樹木の茂みにより防犯上も含め、街路灯の役割を果たせていない。【新規要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「民地からの草木のはみ出しについては、状況に応じて所有者に対して草刈りや剪定等を適切に指導していく。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

② 経年劣化により、錆が生じ塗装が剥がれている街路灯や道路標識が散見される。根腐れによる倒壊などが度々ニュースになっており、同様の事故が発生する可能性がある。このようなことがないように、適切な管理をお願いしたい。【新規要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「定期的な点検を実施して施設の状態を把握し、必要に応じて改修を行っています。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

(3) 通学路の交通安全対策全般について【継続要望】

千葉県八掛市で、痛ましい交通死亡事故が発生した。

六中（7小も含め）学区内において、ほとんどの生徒（児童）が小曾木街道を利用している。小曾木街道は、青梅から埼玉県にかけて伸びる路線であり、多くの市内外の車両が通行するとともに、大型車両の通行も多く見受けられる生活また経済活動に欠かせないメインとなる都道であるものと認識している。そのようなメインとなる都道において、ガードレールが設置されていない区間が存在する。

数年前にも未設置区間への設置要望をした経緯はあるが、「歩道の狭い区間は、用地買収し幅員を確保しなくてはならない」「地元での調整をして欲しい」との回答を得たことがある。

歩道幅員が狭く、設置が困難である区間においては、地元との調整、協力や買収の際の財源など課題が多くあり、要望に応えることができないことは承知している。一方、歩道幅員が十分に確保できている区間への設置は、道路管理者での判断により、警視庁と協議の上において設置が出来るもの捉えており、対応が可能と考える。

このことから、以下に示す区間のガードレール設置又は、それに代

わる交通安全対策の早期実現に向けた対応をお願いしたい。

- ① 新岩蔵街道について、新岩蔵大橋交差点から、頂上手前までのガードレールの設置。(小曾木1丁目側は設置されている)【継続要望】
(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「現在の道路設計基準では、歩道の幅員は最低2mを必要としているが、当該地の歩道幅員は1m程度しかなく、これ以上狭めると歩行者空間が確保できなくなるため、ガードレールは設置できません。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

- ② 新岩蔵大橋交差点からJA西東京小曾木支店までの直線区間へのガードレールの設置【継続要望】
(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「現在の道路設計基準では、歩道の幅員は最低2mを必要としているが、当該地の歩道幅員は1m程度しかなく、これ以上狭めると歩行者空間が確保できなくなるため、ガードレールは設置できません。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

- ③ 新岩蔵大橋交差点から日影林通り入り口交差点までの区間へのガードレール設置。【継続要望】
(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「現在の道路設計基準では、歩道の幅員は最低2mを必要としているが、当該地の歩道幅員は1m程度しかなく、これ以上狭めると歩行者空間が確保できなくなるため、ガードレールは設置できません。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

- ④ 寒念橋交差点より、青梅方面へ約300m進んだ先から、黒沢二丁目交差点までの区間へのガードレール設置【継続要望】
(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「狭い歩道にガードレールを設置すると、歩行者空間を確保できないため、設置できません。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

⑤ 日影林通りへの路側帯のカラー舗装の早期整備をお願いしたい。

【継続要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「現在カラー舗装の設置予定はありませんが、安全対策として、平成30年度～令和2年度にかけて、注意喚起のための「速度落せ」等の路面標示の設置を完了しております。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

⑥ 黒沢二丁目交差点から青梅坂トンネルまでの区間については、ガードレールを設置する道路幅員にないため、引き続き、外側線および路側帯のカラー舗装の適切な維持管理をお願いしたい。

【継続要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「今年度路面補修工事を発注し、その工事の中で外側線や路側帯のカラー舗装を施工します。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

(4) 新岩蔵大橋交差点について

新岩蔵大橋交差点において、黒沢方面から右折する際に、後続車に急かされる場面がある。また、赤信号になっても右折をしてくる車両があり危険である。信号は歩者分離の交差点であり、横断中に車両が進入してくることはないが、通勤通学時間帯での交通量が増加する時間帯における、右折車両のスムーズな通行のため、時差式信号への変更をお願いしたい。【継続要望】

(回答)

青梅警察署によると、右折専用通行帯がないため、右折矢印信号機の設置は難しいとのこと。歩行者分離のところ、時差式信号機に

した場合、対向直進車の更なる渋滞が予想されるということです。

(5) 横断歩道の補修について

- ① 第六中学校前の歩行者横断歩道表示が消えかかっているため、早期の補修をお願いしたい。【新規要望】

(回答)

当該箇所につきましては、再塗装が完了しております。

- ② 青梅立第六中学校と青梅市立第七小学校は小曾木街道に面しており交通量も多く黒沢川に沿いカーブも多く見通しも悪い道です。小中学校の間に位置し設置されている白い防護柵を交通安全や児童注意、防犯カメラ設置中などのドライバーへの交通安全や防犯の周知目的にトリックアートを用いて有効活用できるよう早期に検討してほしい。

【新規要望】

(回答)

当該道路を管理している東京都西多摩建設事務所に要望事項を伝えたところ、同事務所から「交通安全や防犯周知については、警察に御相談ください。」との回答でありました。御理解いただきますようお願いいたします。

- ③ 新岩蔵大橋交差点及び黒沢二丁目交差点の横断歩道標示が消えかかっているため、早期の補修をお願いしたい。【継続要望】

(回答)

当該箇所につきましては、再塗装が完了しております。

(6) 冷水器の設置について

環境省で出されている熱中症予防対策ガイダンスによると近年、気候変動等の影響により、熱中症による救急搬送人員数、死亡者数は増加傾向にあり、国民生活に深刻な影響を及ぼしています。特に学校現場における熱中症は、小・中・高等学校を合わせると毎年5000件程度発生しており、2018年度には7000件を超えており熱中症発生件数を学校の種類別にみると、高等学校、中学校、小学校の順番に多くなっています。また学校現場での死亡事故は、ほとんどが体育・スポーツ活動によるもので、それほど高くない気

温（25～30℃）でも湿度が高い場合に発生しています。

子供たちは学校からの指導もあり水筒持参で登校していますが、第6中は学区エリアが広範囲であり真夏の炎天下に徒歩で40～45分かけて登下校している生徒がいることも現状です。

近年、38度に及ぶ暑熱環境下での徒歩による下校や屋外部活動による熱中症のリスクは高くなると考えます。熱中症の予防として身体冷却方法に外内部冷却法があり、特に内部冷却としては運動の前後に冷たい飲料の摂取が有効とされています。

このことから、冷水器を設置し活用することで安心して学校生活を送れるよう早急に対応を求めます。【新規要望】

（回答）

以前から他の学校でも同様の要望をいただいた経緯がありますが、冷水機の設置予定はありません。

御理解いただきますようお願いいたします。

（7）駐車場の舗装補修について

校舎裏側にある駐車場について、傷みが激しい部分があり、雨天時などは水溜りができてしまい歩きにくい。

財政状況が厳しいことは承知しており、全面補修は不可であることから、部分的な補修をお願いしたい。【継続要望】

（回答）

学校と協議した結果、部分的な補修を実施してまいります。

（8）アルバム補助費について

現在、青梅市より市内小、中学校卒業にあたる児童はアルバム制作の補助費として4,000円の補助をいただいていることは大変ありがたく思っております。

現在、第六中学校は3年生11名、2年生12名、1年生に至っては4名の児童数です。今後さらに児童が減少する、深刻な問題です。

毎年、補助をしていただいても当校は卒業アルバムの保護者負担額が毎年2万円近くになり昨今の社会情勢から思うと大変大きな負担金となります。

青梅市内の各校の児童数によって各家庭のアルバム費の保護者負担額に大きな差が生じていることも事実であり少子化地域への負担額が減額できるよう各家庭の負担額が10,000円以内に収まるよう特別措置を要望します。

子供たちには生まれ育った地域で仲間と共に学び過ごしたことは、かけがえのないものと後に感じることもできるその記録の一つとして、今後も変わらず残せていけるよう保護者負担額に大差が生じない措置を、早急をお願いいたします。【新規要望】

(回答)

現在、小規模校で卒業アルバムの保護者負担がない学校もありますので、各学校で契約している卒業アルバムの仕様について検討していただくよう、学校に周知してまいります。

御理解いただきますようお願いいたします。

7 青梅市立第七中学校

(1) 七中前バス停の乗降者安全確保について

七中前のバス停は車道に面しているため危険である。バス停の移動は難しいと回答頂いておりますが、バス乗降者の安全確保の目的でポール設置やペイント等、走行車両に注意喚起対策をお願いいたします。

【継続要望】

(回答)

この箇所については、既に東京都にて赤色にカラー舗装を行っており、車両に対し注意喚起を行っております。ポール設置やペイントについて、引き続き東京都に検討するよう要請してまいります。

(2) 校庭側入口付近について

校庭側入り口のカーブミラーは視認性ありと回答頂きましたが、車両の走行速度が速く通学生徒の横断時が特に危険です。横断歩道設置等の対策をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

青梅警察署によると、横断歩道を設置しても安全であるかを警視庁本部および道路管理者と検討しているとのことでもあります。

(3) 自転車通学の安全確保について

自転車通学時、道幅が狭く大型車両が多く通行しているため危険を伴う。ロードバイクも多いので自転車ナビマークのペイント等の対策をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

青梅警察署によると、警視庁本部および道路管理者と検討しているとのことであります。

(4) テニスコート整備について

土が粘土質で水捌けが悪く滑りやすい。安全に活動出来るよう修繕をお願いいたします。【新規要望】

(回答)

現在、テニスコートの大規模な改修は予定しておりません。部分的な修繕等について安全性や緊急性を考慮のうえ、学校と協議し、対応を検討してまいりますので、御理解いただきますようお願いいたします。

(5) 施設修繕について

校舎、体育館の外壁が劣化し塗装が剥がれてきているため修繕をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

現在、各学校の大規模な屋上防水・外壁改修工事を順次実施しております。

御理解いただきますようお願いいたします。

(6) 校内駐車場の街灯設置について

当校は小規模特別認定校という事もあり外部からの生徒が大半を占めています。夕方や冬期など特に暗いため、正門側駐車場に外灯の設置をお願いいたします。【継続要望】

(回答)

駐車場を照らすように校舎の外壁に照明が2基設置されています。

照明の角度を変えて対応しました。

8 青梅市立霞台中学校

(1) 新青梅街道を渡らなければならない、交通量が多いので、しっかりと安全対策をとって欲しい。住所の指定はないため、写真はサンプルと

して青梅消防署前交差点付近（新青梅街道）【新規要望】

（回答）

可能な限りの対策は行っておりますが、引き続き状況に応じて道路管理者および青梅警察署と連携し、交通安全対策を図ってまいります。

(2) テニスコートに比重の重い砂を入れて欲しい。

現在、土が入っていますが、乾燥しているときは土埃が舞い上がり近隣の住宅まで達しています。また練習着やシューズが土で赤茶色になってしまいます。

クレーコートは砂が入っていることが多いこともあり、今後のコート補修時は砂を入れていただきたい。【新規要望】

（回答）

現在、テニスコートの大規模な改修は予定しておりません。部分的な修繕等について安全性や緊急性を考慮のうえ、学校と協議し、対応を検討してまいりますので、御理解いただきますようお願いいたします。

(3) トイレの洋式化

被服室、音楽室、体育館近くのトイレを洋式にし、きれいにしてもらいたい。【継続要望】

（回答）

体育館のトイレ改修につきましては、来年度から各学校の体育館の屋根・外壁改修工事を順次実施していく中で、改修を検討してまいります。また、令和5年度までで、各小・中学校校舎のトイレ改修工事を実施しましたが、追加でのトイレ改修の予定はありません。

御理解いただきますようお願いいたします。

9 青梅市立吹上中学校

(1) 天寧寺坂通りへの街灯設置の要望

冬季の下校時、根ヶ布天寧寺坂通りが暗く安全面から街灯の設置を要望いたします。【継続要望】

（回答）

街路灯の設置基準に基づき設置をしており、また LED への交換が完

了しておりますので、新たに街路灯を設置することは現時点では考えておりません。

(2) 根ヶ布へのスクールバス運行の要望

自転車登校の生徒が通行する成木街道は交通量が多だけでなく、ダンプなどの大型車の通行も頻繁で大変危険を感じています。様々な対策が可能ですが、一案としてスクールバスの運行を検討いただきたく、要望いたします。【継続要望】

(回答)

スクールバスの運行につきましては、児童・生徒の見守り活動の有効な手段の一つと考えておりますが、新規運行につきましては、運行システム、設備設置等の初期投資が必要な点や学校および保護者の費用等負担、利用希望者の有無、設置の賛否、運行継続にかかるコスト等、様々な課題があるものと考えております。

(3) 春日自動車前の通路へのイメージハンプの設置の要望

該当区間は見通しの悪い通路ですが、スピードを出した自動車の交通も多く危険な環境と認識しています。自動車の速度抑制対策としてイメージハンプの設置を要望します。【継続要望】

(回答)

イメージハンプの設置は、継続的な効果が見込めないため設置は困難と考えております。

(4) 城前通りへのガードレール、およびイメージハンプの設置の要望

(城前通り：東青梅6丁目東から天平グラウンドまでの区間)

該当区間は歩幅が狭く、またスピードを出した自動車の交通も多く危険な環境と認識しています。ガードレール、およびイメージハンプの設置を要望します。【継続要望】

(回答)

城前通りへのガードレール設置は、歩車道ともに幅員が狭く設置は困難と考えております。

イメージハンプを含めた安全対策につきましては、引き続き道路管理者と青梅警察署で協議してまいります。

(5) 体育大会の際のパイプテント購入の要望

近年では5月頃から30℃を超えるが猛暑が度々観測されるようになりました。吹上中学校では例年5月の最終土曜日に体育大会を実施しておりますが現状生徒は校庭に椅子を並べて座っている状態ですので、熱中症にかかるおそれがあります。予防対策としてテントを生徒席に全て設営したいと考えています。生徒の健康を守るためにもテントの購入を要望致します。【新規要望】

(回答)

体育館のトイレ改修につきましては、来年度から各学校の体育館の屋根・外壁改修工事を順次実施していく中で、改修を検討してまいります。また、令和5年度までで、各小・中学校校舎のトイレ改修工事を実施しましたが、追加でのトイレ改修の予定はありません。

御理解いただきますようお願いいたします。

(6) 体育館に大型扇風機購入の要望

吹上中学校では体育館に冷房設備が導入されましたが、台数も少なく中々温度が下がらなりません。少しでも冷気が循環できるように大型扇風機を導入し、体育館の使用環境の向上を要望致します。

【新規要望】

(回答)

大型扇風機をすでに2台配置済みです。

10 青梅市立新町中学校

(1) 新町図書館が暗いため明るくして欲しい。【新規要望】

(回答)

令和5年8月31日より、新町図書館の照明の点灯数を増やしました。

(2) オザム新町店からファミリーマート八洋新町5丁目店の間にボタン式横断歩道をつけて欲しい。【新規要望】

(回答)

青梅警察署へ要望を伝達いたしました。

(3) 野球部と陸上部が使う校庭のでこぼこを整備して欲しい。

【新規要望】

(回答)

現在、校庭の大規模な改修は予定しておりません。部分的な修繕等について学校と協議し、対応を検討してまいりますので、御理解いただきますようお願いいたします。

- (4) 校庭にナイター用の照明をつけて欲しい。【新規要望】

(回答)

現在、全ての小・中学校でナイター照明の設置予定はありません。御理解いただきますようお願いいたします。

- (5) 新町中の体育館が災害時の避難場所となっているため、強くしっかりとしたものにして欲しい。【新規要望】

(回答)

来年度から各学校の体育館の屋根・外壁改修工事を順次実施してまいります。

- (6) 新町中の図書室の本の管理を電子管理にして欲しい。【新規要望】

(回答)

学校図書室における図書の電子管理については、市内全体の課題として認識しております。厳しい財政状況を踏まえ、現状の管理体制や課題等を整理し、今後の対応について検討してまいります。

- (7) 衛生面から給食の白衣の共用をやめて欲しい。【新規要望】

(回答)

文部科学省の「食に関する指導の手引き」の中で、給食の配食を行う児童生徒等は、清潔な白衣やマスクの着用など衛生的な服装で食器および食品を扱うように指導すると記載があることから、給食当番の人数分の白衣を配布しております。

また、衛生面への配慮は、共用、個人所有に関わらず重要であり、共用の白衣は、学校からの指導および保護者の皆さまの御協力により保たれておりますことから、引き続き子どもたちに安全で安心な給食を提供するため、白衣を衛生的に着用できるよう御協力願います。

1 1 青梅市立泉中学校

- (1) 青梅市内の公園にバスケットコートまたはバスケットゴールを整備してほしい。【新規要望】

(回答)

バスケットゴールにつきましては、現在、わかぐさ公園のみに設置してあります。

バスケットゴールまたは新たなバスケットゴールを既設の公園に設置することは、小さなお子様から高齢者まで幅広い年齢層の公園利用者への安全性確保の観点や、広い占有スペースが必要になることなどから、課題が多く設置できる状況にありません。

今回の御要望につきましては、今後の魅力ある公園整備の参考として、貴重な御意見として受け賜らせていただきます。

- (2) 大きな地震の際、ブロック塀などが倒れてくる事故が起きないように、通学路のお宅へは特に危険性の低いものへの変更を促して行ってほしい。(補助金は引き続き出るようにしてほしい。)【新規要望】

(回答)

御要望いただきましたブロック塀の倒壊危険への対応について、青梅市では地震発生時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、避難路等に面した危険なブロック塀等の撤去を行おうとする所有者等に対し、予算の範囲内で青梅市ブロック塀等撤去費補助金を交付しております。この避難路等には通学路も含まれており、通学路に面した危険なブロック塀を撤去する際には補助金を交付することができます。

現在各小学校の通学路を対象に実施している交通安全総点検の中で、倒壊危険のあるブロック塀がないかを確認しているほか、市民等から寄せられた情報で把握したものについても現地確認し、その中で明らかに倒壊危険があると考えられるブロック塀であれば、所有者に当補助金の御案内をしております。

令和6年度の補助金予算要望もしておりますので、引き続き補助金の周知を行い安心して暮らせるまちづくりを推進して参ります。

引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- (3) 鈴法寺跡前交差点の石屋さんの庭石の積み方について、倒れてく

る心配があるので変更を促してほしい。【新規要望】

(回答)

土地利用者へ要望の旨をお伝えしました。

(4) 防犯のため通学路への防犯カメラや街灯の設置を進めてほしい。

【継続要望】

(回答)

通学路等防犯カメラにつきましては、令和3年度までの6年間で小学校16校へ各10台の設置を行いました。

現在、これら既存の防犯カメラ維持管理費が年々増大しており、御要望いただきました防犯カメラの増設につきましても設置費やその後の維持管理費も含めると市が単独で設置するには、財政的に厳しい状況です。このため防犯カメラ設置等に関する東京都の補助事業の動向などを注視して参りたいと考えております。

御理解をいただきますようお願いいたします。

街路灯につきましては、具体的な設置要望箇所が不明ですが、原則、街路灯設置基準にもとづき街路灯を設置しております。

(5) 体育館のバスケットゴールを新しくしてほしい。

黒いラインがほとんど消えていて練習がやりにくい。他校との試合の時もラインが薄いのは良くないので、改善をお願いします。【新規要望】

(回答)

現在、体育館のバスケットゴールの整備予定はありません。御理解いただきますようお願いいたします。

(6) 部活を行う場所が少なすぎるので、場所の確保をお願いします。

卓球台があっても、他の部活と交代で使うため十分に練習することができません。【新規要望】

(回答)

教育委員会が個別に場所を確保することは困難であります。学校に御相談いただき、他の部活動と調整するとともに、校内の空きスペース等を工夫しながら活動いただくようお願いいたします。

(7) エアコンの使えるところと使えないところがあるようなので、これから気温がもっとあがることを考えると、全てにエアコンが使えるよ

うにしてほしい。【継続要望】

(回答)

令和５年度までに、各学校と協議の上、特別教室への空調機設置を実施しました。学校へは、空調機のない教室については運用での対応をお願いしてありますので、御理解いただきますようお願いいたします。

(8) 全てのトイレをきれいにしてほしい。北校舎はまだなので引き続き進めていってほしい。

綺麗なところとそうでないところがあってはあまり意味がないと思う。学校は避難所にもなる場所なので、和式だったりすると小さな子は使えない。【継続要望】

(回答)

体育館のトイレ改修につきましては、来年度から各学校の体育館の屋根・外壁改修工事を順次実施していく中で、改修を検討してまいります。

また、令和５年度までで、各小・中学校校舎のトイレ改修工事を実施しましたが、追加でのトイレ改修の予定はありません。

御理解いただきますようお願いいたします。

(9) 部活動の補助金を切らないでほしい。【新規要望】

(回答)

部活動に係る予算については、活動実績を踏まえ、継続して予算措置してまいります。

(10) 霞川沿いの遊歩道の雑草の整備をしてほしい。【新規要望】

(回答)

定期的に除草行っているほか、河川管理上の支障が確認できた場合には剪定等の対応をしております。

以 上